

## No. 17-96 講演会

### 第 26 回スペース・エンジニアリング・コンファレンス [SEC'17]

(宇宙工学部門企画)

共催 大学宇宙工学コンソーシアム

協賛 日本航空宇宙学会

後援 宇宙航空研究開発機構

開催日 2017年12月22日(金), 23日(土)

会場 マホロバ・マインズ三浦

[〒238-0101 神奈川県三浦市南下浦町上宮田 3231, <http://www.maholova-minds.com/>]

**趣旨** 世界初の人工衛星打ち上げからおよそ半世紀に亘り、宇宙開発は目覚ましく進んでいます。H-IIA, H-IIB ロケットに加えてイプシロンロケットの登場、衛星では GPM, ALOS-II, はやぶさ2などが打ち上げられています。また、H-IIA 相乗りに加えて国際宇宙ステーションからの放出など超小型衛星の打ち上げ機会が増えてきており、さらに大学主導のロケット打ち上げ実験も数多く開催されています。スペース・エンジニアリング・コンファレンス (SEC) は宇宙工学とそれに関連した幅広い分野の講演や議論を通じて、宇宙工学の発展に寄与して行くことを目指しています。この機会を通じて、大学等における基礎研究から宇宙機システムの開発・運用に至るまでの技術交流の場としてご活用頂きたく、多くの方々のご参加をお願い申し上げます。詳細や最新情報は以下のホームページでご確認ください。

日本機械学会宇宙工学部門 [<http://www.jsme.or.jp/sed/>]

**参加登録費** 正員・講演者 25,000 円 (講演論文集 (USB 配布), 宿泊費 (朝食付き), 懇親会費を含む), 会員外 30,000 円 (同左), 学生員・学生発表者 10,000 円 (講演論文集含まず), 一般学生 15,000 円 (同左), 参加申込, 参加登録費は当日会場にて申し受けます。なお, 共催・協賛・後援団体会員のかたは, 本会会員価格に準じます。

**講演論文集** 参加登録者特価 2,000 円, 会員特価 5,000 円, 定価 8,000 円。講演会に参加せずに講演論文集を購入される場合は日本機械学会HP (<http://www.jsme.or.jp/kousyu2.htm>) からお申し込みください。

**宿泊** 参加者の皆様には, マホロバ・マインズ (講演会場ホテル) でのご宿泊をお願い致します。宿泊は, 以下の申込書

<http://www.jsme.or.jp/sed/sec/reservationSEC17.xlsx>

をダウンロードしていただき, ご記入の上以下の宿泊申込先までメールにてお申し込みください。部屋のタイプは, 和室 5-6 名相部屋 (部屋割はご希望に添えない場合があります) が基本となります。個室の洋室も数室用意しておりますので, 利用希望の方はそちらをご選択下さい。\*ツイン 2,000 円UP / シングル 5,000 円UP (お一人様当り) (学生の講演申込者の方は, 同行される指導教官の先生にも, 上記についてお伝え下さい)

宿泊申込締切 2017年11月18日(土)

宿泊申込先 〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 2-17-1 / 千葉工業大学 和田 豊 /  
TEL・FAX:047-478-0513 / E-mail: yutaka.wada@p.chibakoudai.jp

問合せ先 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階 (一社) 日本機械学会  
宇宙工学部門 (担当 木下 怜奈) / TEL: 03-5360-3501 / FAX: 03-5360-3508 /  
E-mail: kinoshita@jsme.or.jp

## SEC'17 プログラム

12月22日(金)

1A3は講演中止

開始時間	終了時間	講演No.	邦題	申込者氏名(○は発表者)
宇宙システム【座長:高橋賢一(日大)(予定)】				
13:00	-	13:20	1A1	リモートセンシング衛星コンステレーションにおける観測スケジュールリングアルゴリズムの最適化 ○竹尾洋介(東工大/NEC ネットエスアイ), 松永三郎(東工大)
13:20	-	13:40	1A2	インパクトジオメトリ解析を用いた小惑星衝突機の軌道変更手法に関する研究 ○羽山諒(名大院), 山口皓平(同左), 原進(同左)
13:40	=	14:00	1A3	空気圧式重力補償装置の精度評価 ○武田一輝(都市大), 瀧 聖人(同左), 高野悠一郎(同左), 宮坂明宏(同左)
14:00	-	14:20	1A4	スターシェードの形状が高コントラスト撮像に与える影響 ○設楽翔一(日大), 宮崎康行(同左)
14:20	-	14:40	1A5	軌道間エレベータの成立性に関する基礎研究(2次元移動実験によるシステム安定性の検討) ○横田隼(日大), 前多純(同左), 村上大知(同左), 青木義男(同左)
14:40	-	15:00	1A6	基礎行列推定を応用した宇宙機の姿勢角速度決定手法について ○菊谷侑平(東工大), 松永三郎(同左)
15:00	-	15:20	1A7	ソフトウェアによる電力収支シミュレーションの環境構築 ○片桐寛人(東北大), 桑原聡文(同左), 藤田伸哉(同左), 佐藤悠司(同左), 田場凌(同左), 坂本祐二(同左), 岡島礼奈(ALE(株))
休憩				
宇宙推進【座長:田中宏明(防衛大)(予定)】				
15:30	-	15:50	1B1	直巻マルチセグメント・ロケットモータの研究 ○佐藤寛(防衛装備庁), 枝長孝幸(同左), 橋野世紀(同左)
15:50	-	16:10	1B2	ハイブリッドロケットの地上付近での利用について ○高橋賢一(日大), 高橋徹(同左), 神林裕太(同左)
16:10	-	16:30	1B3	ハイブリッドロケット用低融点熱可塑性樹脂燃料の単軸引張試験による粘弾性評価 ○川端洋(千葉工大), 山本満瑠(同左), 坂野文菜(同左), 和田豊(同左), 長瀬亮(同左), 加藤信治((株)型善), 堀恵一(ISAS/JAXA),
16:30	-	16:50	1B4	ハイブリッドロケットの高酸化剤質量流束域における燃料温度場計測と燃焼火炎の可視化 ○坂野文菜(千葉工大院), 川端洋(同左), 和田豊(同左), 加藤信治((株)型善), 堀恵一(ISAS/JAXA)
16:50	-	17:10	1B5	ハイブリッドロケット複雑形状燃料の表面後退挙動解析 ○船見祐揮(神奈川大)
17:10	-	17:30	1B6	宇宙工学における最適設計と進化計算法の適用 ○金崎雅博(首都大)
17:30	-	17:50	1B7	100kW 級レーザー推進による 100g 級ローンチシステムの実現性検討 ○森浩一(名古屋大)
懇親会: マホロバ・マインズ (時間・会場は講演会当日通知します)				

12月23日(土)

開始時間	終了時間	講演No.	邦題	申込者氏名(○は発表者)
宇宙構造【座長:岸本直子(摂南大)(予定)】				
8:50	-	9:10	2A1	三次元非線形トラス解析について(折紙, 熱変形, テンセグリティの解析) ○石田良平(阪府大)
9:10	-	9:30	2A2	座屈を用いた展開構造物の展開挙動解析 ○福田一樹(静岡大), 有田祥子(同左), 山極芳樹(同左)
9:30	-	9:50	2A3	タグチメソッドを用いた適応宇宙構造物の異常診断 ○牛久斗偉(神工大院), 吉嶺磨波(同左), 大久保博志(同左)
9:50	-	10:10	2A4	コンベックステップの曲げ変形の解空間 ○宮崎康行(日大), 菅野宏伸(日大院)
10:10	-	10:30	2A5	ケーブルネットのトポロジーの検討による大型展開アンテナの鏡面設計法 ○安井規泰(都市大院), 渡邊力夫(同左), 宮坂明宏(同左)
休憩				
宇宙構造・熱設計【座長:宮崎康行(日大)(予定)】				
10:40	-	11:00	2B1	グレーティングローブ低減に向けたケーブルネットワーク型反射鏡の修正 ○田中宏明(防衛大)
11:00	-	11:20	2B2	形状記憶樹脂パッチを用いた膜構造の面外剛性に関する実験 ○長谷川達矢(名城大院), 仙場淳彦(同左)
11:20	-	11:40	2B3	宇宙機構造部材における熱変形のセルフセンシング技術 ○北本和也(JAXA), 神谷友裕(同左), 水谷忠均(同左), 安田進(同左), 清水隆三(同左)
11:40	-	12:00	2B4	熱設計との干渉緩和を目的とした画像計測の計測波長拡大 ○岸本直子(摂南大), 樋口健(室蘭工大), 岩佐貴史(鳥取大)